藤枝市立総合病院だより

おもいやり

O-moi-yari

2021 新緑号
No.86

Fujieda Municipal General Hospital

令和３年度　新規採用職員

Contents

- 新副院長挨拶
- 市民公開講座出張版
- 市民公開講座 Web 予告
- 「新型コロナウイルス感染症 ワクチンのなぜ？何？」
- 治験のご案内
- 病院管理栄養士のレシピ

手術支援ロボット「ダビンチ」を導入しました！

藤枝市立総合病院では、手術治療部門のさらなる充実のため、手術室の増築工事を実施し、令和３年３月末に工事が完了しました。

新たに増築された手術室は、腹腔鏡下、胸腔鏡下手術やロボット支援手術等の低侵襲手術（患者さんへの負担が少ない手術）に対応できる施設となっています。

当院が導入したダビンチ

―ダビンチとは？

ダビンチは低侵襲技術を用いて複雑な手術を可能とするために開発された手術支援ロボットです。高画質の複眼カメラによる立体的な手術画像のもと、手振れ補正機能を搭載したコントローラーで人間の手の動きを再現し、手術器具を操作します。ダビンチを使用することで、患者さんにとって傷口が小さく済む、出血量、疼痛が少なく済むなどのメリットがあります。

ダビンチはさまざまな疾患の手術に対して使用されていますが、当院では令和３年度秋から前立腺がん摘出手術において使用を開始してまいります。

久保田副院長 就任のあいさつ

本年４月から副院長となりました。同時に教育研修センター長を丸山副院長と交代しました。

出身は旧金谷町で、藤枝東高 OB です。臨床研修制度は 2017 年から始まり、当院ではすでに 180 名が修了しました。当院で働いている医師も多く、地域医療の担い手として頼もしい限りです。現在は教育研修センターに在籍する研修医は 30 名ですが、2 年間でしっかりとした医師の基盤を作って、今後活躍していけるように指導をしていきたいと思います。よろしくお願いします。

市民公開講座 出張版　特別支援教育について

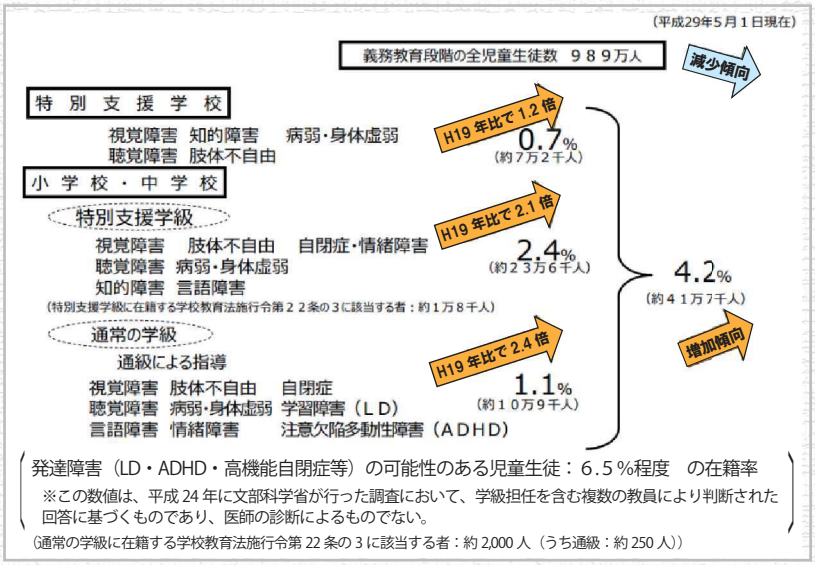
副院長 小児科　久保田 晃

私の専門科は小児科です。対象年齢を従来は中学生までとしていましたが、小児の疾患が内科や成人科で診療しないことも多く、成人になっても小児科で診ていることも少なくないです。その中でこどもを診る診療科として、成長と発達の理解は欠かせない要素です。私は低身長などの内分泌の分野を専門にしてきましたが、平成１７年に特別支援教育の体制ができるようになって、教育委員会の就学支援などにも深く関わってきました。

こどもの発達はみんな同じではなく、発達の凸凹がある発達障害と言われている人は１０人に 1 人くらいいます。外見から発達障害の特性を判断することが難しく周囲が理解できないことも多いです。こだわりや感覚過敏のある自閉症スペクトラム症（ASD）や、落ち着きがない、衝動性が強い、気が散りやすい注意欠如多動症（ADHD）、学習で国語はできるが算数は苦手、その逆もある学習障害（LD）が含まれます。

しつけや育て方の問題ではなく、本質的な原因はまだ分かっていません。母乳の飲みが悪かったり夜泣きをしたり、入園して友達と衝突したり、問題行動が多いなど育てにくいことも多いです。小学校に入って３０人のクラスの中でしっかり学習することも困難で、特別支援学級という少人数での教育や通級教室での指導が有効です。日本全体で少子化が進む中でその対象者は図のようにどんどん増えていて，特別支援教育は浸透してきています。中には病院受診をして薬を飲むことによって適応が良くなることもありますが、本質は日々の教育・指導で成長させることだと思います。叱ったり厳しく接することは問題解決になることがなく、褒めて伸ばすことを心掛けると教育成果が出てきたり、問題行動も少なくなります。

つまり、こどもの特性を理解していくことが一番大切です。対応が悪いと学習の定着ができず、不登校や引きこもりなど不適応を起こすことも多いとされていますが、教育ができていけばしっかり成長していきます。お子さんやお孫さん、近所のお子さんが発達障害なのかもしれません。ご理解と応援よろしくお願いします。



図）文部科学省　日本の特別支援教育の状況について（令和元年９月２５日）より

市民公開講座 Web開催　5月29日（土）午後１時～３時　事前申込必須・参加費無料

【講演】
- CKD（慢性腎臓病）腎臓を守って脳と心臓を救おう！　（腎臓内科医師 山本 龍夫）
- わかりやすい肺炎の話と新型コロナウイルス感染症について
  ～どうすれば予防できるか？～（呼吸器内科医師 小清水 直樹）

【申込】　下記 URL より事前申し込みを行ってください。（必須）※申込締切日 5 月 26 日（水）
https://www.hospital.fujieda.shizuoka.jp/kouhou/shiminkoukai/kokaikoza.html

詳細はこちら↑

小清水先生に聞いてみよう！

「新型コロナウイルス感染症ワクチンのなぜ？何？」 Q&A

藤枝市内でも新型コロナウイルスのワクチン接種が始まっています。

今回は当院の呼吸器内科医師で、県新型コロナウイルス感染症医療専門家会議委員として県下の感染症対策にも取り組んでいる小清水直樹先生に、ワクチンについて聞いてみたいと思います。

Q ワクチンにはいろいろな種類があるようですね。

A 現在日本で接種を予定しているワクチンは、m(ﾒｯｾﾝｼﾞｬｰ)-RNA ワクチン（ﾌｧｲｻﾞｰ社・ﾓﾃﾞﾙﾅ社）とウイルスベクターワクチン（ｱｽﾄﾗｾﾞﾈｶ社）の２種類があります。このうち、４月から接種開始となったのはファイザー社の m-RNA ワクチンです。

Q ワクチン接種は１回ですか？２回ですか？

A 現在日本で接種を予定しているワクチンはすべて２回接種です。１回目と２回目の間隔はワクチンによって異なりますが、ファイザー社のものは通常２１日後に２回目を接種します。

Q ２回の接種をする場合、それぞれ異なるメーカーのワクチンを使うことがありますか？

A ２回とも同じメーカーのワクチンを接種します。

★以下、研究成果やデータはファイザー社のワクチンについてのものです。

Q ワクチンの効果はわかっているのですか？

A ２回接種の発症予防効果は 95%であり、重症化抑制効果は88.9%と言われています。非常に優れた効果であり、既に世界中で多くの人に接種され、同様の効果が確認されています。

Q ワクチンは１回目の接種から効果がありますか？

A 海外のデータでは、１回目の接種だけでも一定の効果があります。しかし、確実にワクチンの効果が出るよう、２回接種すべきと考えられます。

Q 接種後の効果はどのくらい続きますか？

A ２回接種した方は半年後も 91%と極めて高い有効性を保っていたと報告されています。今後、長期のデータが公表されれば、よりはっきりしてくると思います。

Q 副反応にはどんなものがありますか？
また、アレルギーがある人は副反応が起きやすいですか？

A 日本人での先行接種約２万人における主な副反応は以下の様です。

	１回目	２回目
接種した部位の痛み	92.3%	91.1%
38 度以上の熱	0.9%	31.0%
全身のだるさ	23.2%	69.3%
頭痛	21.2%	53.6%

熱、だるさ、頭痛は、２回目に多くなる特徴があります。この中には１回目はあまり症状がなかった方もいます。一部の方には強く出ますが、多くの方は３日目にはほぼ回復します。アレルギー体質の方は、一般的にアレルギー系の副反応（皮膚が赤くなるなど）が出やすい傾向がありますので、接種後の体調に注意してください。

Q 強い副反応として話題になっている「アナフィラキシー」とはなんですか？

A「アナフィラキシー」とは、アレルギーの原因物質が体内に入ることによって、複数の臓器に強いアレルギー症状が現れる反応を指します。短時間で症状が起こるのが特徴で、ファイザー社のワクチンでも、多くの方は接種後３０分以内に発症しています。

日本では 10 万回当たり３１人報告されています。そのため、接種会場にはアナフィラキシーの治療薬が常備されることになっています。

Q m-RNA ワクチンは新しい仕組みのワクチンということですが、既存のワクチンとの違いを教えてください。

A ワクチンとは、ウイルスのタンパク質に対する免疫を体内でつくるものです。

従来のワクチンは、体外でつくったウイルスのタンパク質そのものを注射していました。

一方、m-RNA ワクチンは、ウイルスのタンパク質をつくる設計図であり、これを注射することで、ヒトの体内の細胞がはたらき、ウイルスのタンパク質をつくるのです。

Q m-RNA ワクチンは遺伝情報を人体に投与するということですが、将来身体に異変が起きたりしませんか？子どもへの影響を心配しています。

A m-RNA が遺伝子である DNA に組み込まれるということはありませんので、心配はありません。

一人でも多くの市民がワクチン接種をすることで、より早く感染拡大を抑えられます。（人口の6~7 割が接種すれば事態は収束すると考えられています。）

藤枝市では、集団接種と市内約３０の医療機関での個別接種を予定しています。詳細は、市のホームページをご確認ください。

こちらからご確認いただけます。→

※令和３年５月現在、藤枝市立総合病院では個別接種に対応しておりません。

ワクチンを接種したあとでも、感染リスクは減るものの完全に感染を予防することはできないため、他人に感染させてしまう可能性が残ります。

手洗い、マスクの着用、「３密」の回避といった基本的な感染対策を続けましょう。

膝関節軟骨の再生医療の治験にご参加ください

当院整形外科では、膝軟骨欠損の治療を目的とした治験を実施しています。

治験とは…

開発中の医薬品などの有効性（効果）と安全性（副作用）を調べるため、患者さんにご協力をいただいて行う試験のことです。

治験は患者さんの安全性に十分注意しながら進められ、患者さんのプライバシーは厳重に守られます。

検査費用等は一部軽減される場合があります。

募集期間は
2021年1月～6月末
まで

【参加基準】

- 片方の膝関節のみ、外傷性軟骨欠損症、もしくは離断性骨軟骨炎と診断された患者さん
- 20歳以上の患者さん（性別不問）
- 軟骨欠損面積が 2cm^2 以上 9cm^2 以下と診断された患者さん
- 医師が適応と判断された患者さん

＊治験手術の担当医は膝前十字靱帯再建術と半月板縫合術における関節鏡技術認定医です。従来の培養軟骨移植術においても全国で10番以内の症例数があります。

そのほかにもいくつか基準がございますので、詳細を知りたい方は、下記の【お問い合わせ先】へご連絡ください。

【治験責任医師】藤枝市立総合病院　整形外科　阿部 雅志
【お問い合わせ先】藤枝市立総合病院　治験管理室
054-646-1111（内線：5063）

病院管理栄養士のレシピ　Vol.8

冷拌（りゃんばん）豆腐

【1人分】たんぱく質 8.2g　塩分 0.7g

1人分 95Kcal

調理時間 約15分

冷拌とは、中国料理の調理法の一つで、醤油、ごま油、酢を主体とした調味液で和えた冷たい和え物の事です。にんにく、しょうがを効かせた調味液を、豆腐に盛り付けた冷拌豆腐は、これからの暑くなる時期にもおすすめな、さっぱりとした一品です。豆腐に含まれるたんぱく質は、血液中のコレステロールを下げ、血圧の上昇を抑える働きがあるため、動脈硬化の予防に効果的です。

材料（4人分）

- 絹ごし豆腐 … 600g（1人 150g）
- もやし …… 80g
- きゅうり …… 40g
- にんじん …… 20g
- にんにく …… 0.4g
- しょうが …… 0.4g
- ★醤油 …… 20g（大1と小1/3）
- ★ごま油 … 0.4g（小1/8）
- ★酢 …… 16g（大1）
- ごま …… 適量

作り方

① もやしはカットして茹でておく
② きゅうり、人参は千切りにする
③ にんにく、しょうがをすりおろす
④ ★の調味液を作り、①②③を漬け込んでおく
⑤ 豆腐に④の野菜と調味液をかけ、ごまを適量かけて完成

おもいやり
新緑号 2021 No.86

藤枝市立総合病院
TEL：054-646-1111　FAX：054-646-1122
https://www.hospital.fujieda.shizuoka.jp/

発行・編集 / 広報委員会（内線7113）
〒426-8677　静岡県藤枝市駿河台 4-1-11
印刷 / 松本印刷株式会社